

# 組合 NEWS

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
金沢大学教職員組合執行委員会  
金沢市角間町  
Tel.076-262-6009 (FAX同じ) / 角間内線2105  
E-mail kanazawa@ku-union.org  
ホ-ム-ページ http://www.ku-union.org/

2011年2月21日

通巻 1156号

## この号の内容

- |                |    |
|----------------|----|
| ●第3回団体交渉実施予定   | 1P |
| ●賃金引き下げ 不利益の程度 | 2P |
| ●団体交渉再開の申し入れ   | 2P |
| ●署名のお願い        | 3P |
| ●1月活動日誌        | 3P |
| ●新年会の報告        | 4P |

## 2010年賃金引き下げ 反対運動はまだ継続中です！

### 2/23 第3回団体交渉      3/1 県労働委員会で〈あっせん〉

金沢大学で働くすべての教職員のみなさん！  
すでにニュースでお知らせしてきましたが、  
教職員組合執行部は昨年末の12月24日、大学  
当局による「人勧進捗」を名目とした一方的  
で不当な賃金ボーナス引き下げに対し、石川  
県労働委員会に〈労働争議のあっせん〉を申  
請しました。そして3月1日、県庁舎内の労働  
委員会事務局にて〈あっせん〉が行われるこ  
とになりました。

委員は以下の4名の方々です。

#### ○公益委員

俣田明佳（弁護士）

杉原孝一

（石川県国民健康保険団体連合会常務理事）

#### ○労働者委員

南 高広

（連合石川副会長、石川県私鉄バス労働  
組合協議会議長）

#### ○使用者委員

竹中助典（石川県経営者協会専務理事）

すでに大学側は、組合のあっせん申請に対  
して「反論書」を提出しています。反論の論  
拠はひたすら、国立大学が公共性を帯びて  
いること、人事院勧告が給与水準決定の資料と  
して最も有効であること、に終始してします。

そこには、大学が団体交渉  
を3ヶ月も引き延ばしたり理  
事を欠席させたり一方的に打  
ち切ったりした不誠実な交渉  
には一切触れていません。ま  
た労働契約法が労働条件引き  
下げの際に提示を求めている  
代償措置について、何ら検討してこなかった  
理由もまったく触れられていません（キャン  
パスのバリアフリー化が代償措置だと主張）。



〈あっせん〉で教職員組合はこうした大学当  
局の不誠実な行為を徹底的に訴えるとともに、  
全国の多くの大学で実施された代償措置につ  
いての具体例（組合ニュース1150, 1151号に記  
載）を紹介し、いかに金大当局が横暴である  
かを立証していきます。

また組合からの、あっせん前の自主交渉申  
し入れに対し、大学当局は2月23日（水）の午  
後、団交に応じる旨、回答してきました。組  
合執行部の面々も卒業生・修了生の論文審査  
などで多忙を極める時期ですが、審問前の最  
後の機会として、大学当局に代償措置および  
交渉のルール作りについて再検討を求めます。

多くの教職員のみなさまのご支援を  
どうかよろしくお願いします。

# 今年度はこれだけの賃金が引き下げられました

人事院勧告実施による引下げ額の総額(見込み)

項目	病院以外	病院	計
22.12 期末・勤勉手当分	142,250 千円	62,756 千円	205,006 千円
12月～3月給与分	9,938 千円	706 千円	10,644 千円
合計	152,187 千円	63,462 千円	215,650 千円

注：平成 23 年 4 月以降 43 歳未満の職員の 1 号給昇給改善により 34,190 千円増額

<参考：改正後の年間給与例>

本給表	職員	給与月額	年間額
一般職(一)	課長(54 歳, 妻扶養)	415,000 円( △500 円)	△109,100 円
	係長(45 歳, 妻・子 1 人扶養)	330,000 円( △200 円)	△78,500 円
	係員(30 歳)	218,400 円( 0 円)	△13,900 円
教育職(一)	教授(56 歳, 妻扶養)	522,444 円(△8,756 円)	△279,700 円
	准教授(45 歳, 妻・子 1 人扶養)	428,900 円( △700 円)	△112,800 円
	助教(35 歳, 妻扶養)	317,200 円( 0 円)	△52,200 円
医療職(二)	看護師長(50 歳, 扶養なし)	374,500 円( △500 円)	△93,300 円
	看護師(30 歳, 扶養なし)	236,600 円( 0 円)	△25,800 円

(2010年11月12日財務企画会議資料)

昨年度は組合の粘り強い交渉により、賃金引き下げに対する代償措置を獲得しました。

- 教員は、  
基盤研究経費総額 5 千万円を、  
全教員 1125 名に均等配分  
(1 人 44,445 円)
- 職員は、  
職場環境の改善や研修費用の拡充  
(2010年度の実施も含む)

←不利益の程度は団体交渉時に示されるべきものです。しかしこの資料を大学が組合に対して提示したのは、今年 1 月 27 日でした。

賃下げに対する代償措置を引き続き要求していきます

## 団体交渉の再開を申し入れました

2011年1月27日

国立大学法人金沢大学  
学長 中村 信一 様

金沢大学教職員組合  
執行委員長 喜成 年泰



### 賃金引下げへの対応に関する団体交渉の再開を求める申入れ

2010年8月の人事院勧告への対応について労使間で懇談及び団体交渉が実施されましたが、私たち金沢大学教職員組合が要求する賃金引下げの合理的根拠、賃金引下げが実施された場合の不利益の程度、代償措置は提示されず、事実上11月24日をもって団体交渉が大学当局により一方的に打ち切れ、賃金引下げ行われました。私たちは、このことに対して、12月16日に抗議の意を示し、団体交渉の再開を要求しました。12月24日に私たちが石川県労働委員会へ斡旋を申し立てた件につきまして、「あっせん受け入れ」の回答をされたことに敬意を表します。この上はわざわざ県庁まで何度も出向かずとも事態を収拾できるよう、迅速に団体交渉を再開することを申し入れます。

文部科学省が発表している2011年度におけ

る国立大学運営費交付金予算(予定額)は、前年度比でマイナス0.5%となりました。金沢大学の大学改革促進係数はマイナス1.3%ですがこれは予測の範囲内の減額率であり、11月24日の交渉時に脇坂理事が「賃金引き下げおよびその代償措置なし」の主要因として説明された運営費交付金激減の根拠は消失しました。既に実施された賃金引下げに対する代償措置の実施を強く求めます。尚、代償措置は、教職員個人個人が被った賃金引下げという不利益の代償となる措置であり、教職員個人個人が働きやすくなる、あるいは働く意欲に繋がる措置であるべきであると考えます。

代償措置に関する協議のため、2月18日までに団体交渉を実施することを要求します。また交渉の期日について2月4日までに回答することを求めます。



このアピールは、広く賛同人を集め、内閣や国会への請願のみでなく、  
 〈例えば賛同人の一覧表を掲げて新聞広告をうつなど〉広く国民全体の  
 世論形成に使いたい・・・という広大な計画です。

大学の学長にも依頼しますし、各大学の労働組合を通じて地元国会議員  
 への働きかけも要請されています。

和歌山大学では大学当局も協力して動いた結果、和歌山県議会・和歌  
 山市議会からの賛同を得ることが出来ました。

## 大学・高専の充実をもとめるアピール

- 一、国立・公立・私立の別なく、すべての大学・高専において教育と研究  
 の充実が図れるよう、自律的な運営を保障しつつ、国としての支援を  
 さらに充実することをもとめます。
- 一、日本は、国際人権A規約第13条の「高等教育無償化条項」を留保し  
 ている世界でただ2つの国のうちのひとつです。この留保を撤回し、  
 大学についても無償化をめざすことを求めます。また、無償化が実現  
 するまでの間、授業料免除制度の拡充を行うとともに、現在有利子貸  
 与型の割合が高い奨学金を、無利子貸与型、給付型へ移行していくこ  
 とをもとめます。
- 一、国立大学について教育研究の基盤を支える運営費交付金が2004年  
 の法人化以降減額され続けています。これを増額することを求めます。
- 一、高等教育全体への国などからの公財政支出の世界的な標準は、OECD諸  
 国平均で対GDP比1%です。上述の施策を確実に実施するために、現在  
 の対GDP比0.5%から、少なくとも1%の水準まで引き上げることをも  
 とめます。

全国大学高専教職員組合

〒110-0015東京都台東区上野6丁目1番7号 MSKビル7階

署名にご協力いただけそうな方がおられましたら、是非ご紹介ください。

## 活動日誌 1月

- |                |            |           |                 |                        |           |            |                         |           |          |                        |
|----------------|------------|-----------|-----------------|------------------------|-----------|------------|-------------------------|-----------|----------|------------------------|
| 31日            | 27日        | 25日       | 21日             | 19日                    | 18日       | 14日        | 13日                     | 12日       | 5日       |                        |
| 女性部<br>年間行事打合せ | 団体交渉再開の申入れ | 女性部 絵手紙の会 | 新年会<br>(白鳥路ホテル) | 分会代表者会議<br>(統一要求書について) | 第2回女性部役員会 | 退職者への共済説明会 | チェックオフについて<br>工学部分会と打合せ | 第11回執行委員会 | 第2回組織部会議 | チェックオフ実施について<br>人事課と協議 |





# 嬉し楽しや！新年会ご報告

2011.1.21（金）19：00～21：00 於：金沢白鳥路ホテル



金沢大学  
ジャグリング部の  
鮮やかな技★

## 組合新年会に参加して

倉田 徹（北支部・法学系・国際学類）

1月21日開催の新年会に参加しました。雪の中、また、卒業審査の多忙な中でしたが、多数の参加で賑わいました。

第一部では、ご来賓の東さんから医療現場の過酷な労働の実態について、飯田さんからは、つくしんぼ保育園の発展についてお話を頂きました。様々な職場での皆様のご苦労が分かりました。また、退職される4名の皆様のご挨拶もありました。組合の思い出など、興味深く聞かせて頂きました。長年のお務めお疲れ様でした。

第二部では、金沢大学ジャグリング部のパフォーマンスを楽しみました。天井の低い会場でしたが、宙を舞うポールや中国ごまなどの演技はお見事でした。時々ヒヤッとする場面がありましたが、それもご愛嬌です。また、恒例のピンゴ大会では、リーチになってから最後の1マスが開かない人、あっという間にピンゴを決めてしまう人、最後まで完成しない人など、「人生いろいろ」の光景に大盛り上がりでしたが、最後は全員に景品が行き渡って良かったです。

今年の会場は白鳥路ホテルでしたが、格調高いホテルで、おいしいお食事を楽しめた上、参加者全員「白鳥路天然温泉」の入浴券を貰えるなど、特典盛り沢山でした。寒い冬ですが、温泉でリフレッシュして、今年も元気に頑張りましょう！

## 組合新年会参加記

—正月の日記から— 鶴園 裕（北支部）

雪の朝餅食う人は我一人、孤族の人となりにけり  
正月1日；年賀状の到着を見て、映画を見に行く。村上春樹原作の「ノルウェイの森」。ビートルズの音楽の題名からとった一種の青春小説にしてソフトなポルノ小説であることを感知。映画監督はベトナムの人。

カメラの特殊な使い方(長いレールを使って二人の歩きをワンショットで取る)。1960年代の終わりから70年代初めの早稲田を背景にした学生寮の青春の日々。自分の青春に重なるようでもあるし、重ならないようでもある。人々があまりにも簡単に自死、統合失調症のような心の病に侵される。人間がコワレヤスイものであること、にもかかわらず主人公のある種の「鈍感さ」が生きて行く事の保証であることのアイロニー。一度原作を読んでみるか？村上春樹など無縁だと思いながら、韓国や中国でも翻訳され、読み継がれる「世界文学」としての普遍性を確保しているのか？60歳を越しても人生に惑いつつ、ともかくも日々を生きていることを決意している君と、映画のワタナベ君とは、どこがどう違い、何が共通しているのか？映画の主人公ほど「もても」せず、だからと言って鈍感であったわけでもない。

さて、日付変わって、新年会。この日も金沢の方言「きんかんまなま」が生き返ったような大雪の凍える日であったが、入浴券付きのホテルでの新年会との事で、早い目に風呂に入り、パーティに参加した。

風呂上がりのビールのおいしいこと。おまけにピンゴゲームでは、コクヨの「針なしステープラー」(2穴タイプ)という「すぐれもの」(組合書記の吉田氏の言)の文具を引き当てたのだが、経済学部の元同僚と3人でおでん屋での2次会に行き、見事に置き忘れてきた。東京出張を挟んで、翌週にはおでん屋で再発見したものの、使い方が分からず、未だに包装されたままである。組合の新年会では、同い年の看護師が定年を迎え、さらにもうしばらく延長して働くのだという。私も定年まであと数年、晴れがましい新年会を迎えるためにも、ラストスパートは必要なだろうが、何とか組合や同僚を頼りに、生き延びねばなるまい。組合はそんな孤独な老人のためにも必要な存在かもしれない、というようなことを新年会で考えた。2月3日の旧暦正月を前にして。金沢管区のJRの北陸線がすべて止まった翌日に。



お足元の悪い中、たくさんのご参加ありがとうございました（御礼）。